



校長室だより

学校と家庭・地域を結ぶ架け橋通信

第18号 令和3年12月2日

小美玉市立美野里中学校

ライフデザインセミナーから

12月1日（水）に、本校2年生を対象に「ライフデザインセミナー」が行われました。この事業は、地方創生の一環として行われ、「男性及び女性がそれぞれの立場を尊重しながら、結婚・出産・子育て・食と健康など将来のライフプランを考える必要性を理解・実践することを可能にし、若い世代の希望を叶えるための一助とする」ことを目的としています。

小美玉市内中学校・義務教育学校4校で行われ、先日、茨城新聞の記事にもありました。

この企画の講師には、普段起業家として活躍なさっている5名の方々と茨城県出身の口笛世界大会で優勝した口笛奏者である加藤万里奈さんをお招きしました。

武道場で行いましたが、密を避けるため、2年生7クラスを3つに分け、それぞれ2時間ずつ3交代で実施していただきました。

内容は盛りだくさんでしたが、前半は、5人の先生方が入れ替わりながら、次のようなお話しをいただきました。

- 1 自分軸について
 - ☆ 過去・他人・天気など自分で変えられないものには集中しない。
- 2 結婚・子育てについて
 - ☆ 自分の結婚観（何歳で結婚したいか、パートナーは何を基準に決めるかなど）を考えてみる。
- 3 栄養について
 - ☆ 朝起きられないのはタンパク質が不足している。
 - ☆ 添加物が少ないものを選んで食べる。
- 4 コミュニケーションについて
 - ☆ 言わなくても分かるは難しい。伝え合うことが大切。
- 5 キャリアについて
 - ☆ 職業は、17,000種類ある。何を基準に決めるか。
- 6 お金について
 - ☆ 働いてお金を稼ぐ以外に、資産運用という手段もある。



後半は、「キャリアインタビュー」として加藤万里奈さんの話を聞きました。実は、加藤さんは私の教え子で、久しぶりの再会となりました。

彼女は、口笛奏者という肩書き以外にも、みとの魅力宣伝部長、演歌歌手、女優などマルチな活動をしています。デヴィ夫人の同居人として、テレビに取り上げられたこともあります。

加藤さんからは、次のようなお話がありました。

- ☆ 他人は他人。自分の好きを信じてほしい。
- ☆ 自分の限界を決めてはいけない。
- ☆ 自分の未来は、自分しか変えられない。
- ☆ 一步でも外へ出て、新しいことに挑戦する。
- ☆ 行動することで道は開ける。
- ☆ 朝起きて、まず何を思うかが大切。私は、「世界は素晴らしい」と思う。

ライフデザイン（人生設計）を考えることはとても大切であり、2年生にとっては、よい機会になったと思います。

思ったとおりにいかなくても、何か大きな変更が生じようとも、周りに流されるのではなく、自分が選択していくことで、納得のいく人生が歩めるのではないのでしょうか。

また、今まではなかった職業が生まれている今日、情報を多く集め、自分にとってのあこがれやモデルを見つけ出すことも大切だと思います。

ぜひ、ご家庭でも、大人としての目線でアドバイスをしたり、子供の目線に寄り添って、日常的に明るい雰囲気でお話し合ったりしていただきたいと思います。